

こちらは、ビヨンドトゥモローが10月に実施予定の宿泊型研修（サミット）のご案内です。  
対象者は現高校1～3年生、高専等も1～3年生が含まれます。  
応募開始日は2025年7月21日（月）、応募締切日は2025年9月15日（月）です。

2025年6月吉日



ビヨンドトゥモロー  
ジャパン未来リーダーズサミット 2025 への応募のご案内  
(参加費無料・全学年対象)

公益財団法人教育支援グローバル基金

公益財団法人教育支援グローバル基金は、2025年10月11日（土）～13日（月祝）に、日本全国の高校生・大学生を対象とした「ビヨンドトゥモロー ジャパン未来リーダーズサミット 2025」を東京にて開催いたします。

様々な社会経済的な事情により、学びの機会が限られていながらも、視野を広げ、未来にむけて挑戦する可能性を秘めている高校生の応募を募ります。日本全国から選出された若者が、2泊3日のプログラムを通して、自分の故郷、日本の未来、そして世界の課題について考え発信し、各界で活躍するリーダーとの対話を通して将来のビジョンを描く機会を得る本企画への応募をお待ちしております。

なお、下記(1)または(2)のいずれかを満たすことが応募の条件となっております。

(1) 一般選考（応募条件）

- 親が死亡している。
- ひとり親家庭である（父子家庭、母子家庭）。
- 児童養護施設や里親家庭など、社会的養護を必要とする施設に暮らしている。
- 生活保護受給世帯に暮らしている。

様々な困難を抱えながらも、「前に歩こうとする若者を応援する」というビヨンドトゥモローの試みに、ぜひ多くのご応募お待ちしております。尚、本プログラムは、当財団の「奨学事業」の一環として運営しており、参加に係る費用（最寄りのJR駅より東京までの交通費・宿泊費・食費・各種活動費を含む）は、主催者が負担します。

また、当財団では、進学のための給付型奨学金の支給も行っており、本プログラムに参加した高校生がその後、当財団の奨学金を受給して進学した事例が数多くあります。本プログラムへの参加は、その後の奨学金応募に際しての条件ではありませんが、サミット参加をきっかけに奨学金に応募いただくことを期待しております。（高卒後の進学のための奨学金プログラム「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム」の募集要項も同封しております）。これまでにリーダーシップを発揮する機会がなかった学生でも、本プログラムへの参加をきっかけに視野を大きく広げ、諦めていた進学を目指した事例が過去に多数あります。ぜひ多くの生徒さんからのご応募お待ちしております。なお、本プログラム（「リーダーズサミット」）には、全学年の高校生にご応募いただくことができます。

ご不明な点がございましたら、下記にございます事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

公益財団法人教育支援グローバル基金

電話 03-5453-8030 FAX 03-6745-9100

電子メール [info@beyond-tomorrow.org](mailto:info@beyond-tomorrow.org)



## 【応募要項】

ビヨンドトゥモロー

# ジャパン未来リーダーズサミット 2025（参加費無料）

— 全国の高校生・大学生が考える、日本の未来、世界の未来 —

公益財団法人教育支援グローバル基金は、2025 年 10 月に、「ジャパン未来リーダーズサミット 2025」を開催します。本サミットは、日本全国から、広い視野を持ち、他者に想いを馳せることのできる共感力ある人材を輩出するという趣旨の下に開催されます。特に、社会経済的な事情など様々な理由で機会を得ることが難しい状況にある学生を対象とし、日常とは異なる気づきと発見を経て、より広い視野から自分の社会における役割を考える機会の提供を目的としています。

2泊3日のプログラムを通し、参加者たちはそれまでの人生の体験を共有し、また、様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、社会に存在する課題について検証し、日本の未来について、世界の未来についてグループ毎に提言をまとめます。その提言は、最終日に、政治・行政・ビジネス・メディア・NGOなど各方面のリーダーたちの前で参加学生自らによって発表されます。また、対話形式のプログラムの中では、幅広い領域で活躍する第一人者の方々を招いて将来のビジョンについて考える機会も提供します。

また、大学等への進学者を対象とした奨学プログラム「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2026」へ応募を考えている方は、ぜひ本サミットへの応募もご検討ください。かけがえのない仲間たちと出会い、将来に向けて視野を広げ、社会における自分の役割について考えるきっかけとして、サミットへの応募・参加をお待ちしております。

【主催】公益財団法人教育支援グローバル基金

### 【実施場所・時期】

- 開催場所：東京都内（選考を通過した方には、後日詳細をお知らせします）
- 宿泊場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）（予定）
- 時期：2025 年 10 月 11 日（土）～13 日（祝・月）
- 集合場所：10 月 11 日（土）午後 東京集合

※ 復路：10 月 13 日（祝・月）14 時～15 時頃東京解散予定。

（遠方からの参加者については、事前に飛行機／新幹線／特急／バス／船切符を送付します）

### 【費用】

- 無料（往復交通費・宿泊費・食費・活動に関わる費用を主催者が規程に基づき負担します。遠方からの参加者の交通費は、規程に基づき自宅最寄りの指定駅／空港／港～会場間の往復切符を支給します）

【プログラムスケジュール】※詳細は変更となる可能性があります。

- |                |                                                     |
|----------------|-----------------------------------------------------|
| 10 月 11 日（土）   | 集合（東京）・オリエンテーション・グループ分け・アイスブレイキング・体験共有など            |
| 10 月 12 日（日）   | 各界第一人者との対話セッション・ディスカッション・提言プレゼンテーション作成・キャリアセッションなど  |
| 10 月 13 日（祝・月） | 閉会式・提言発表会・フェアウェルランチなど・14 時～15 時頃東京駅解散予定（引率なしで各自で帰宅） |

### 【募集対象者】

次頁に記載の「応募資格」を満たす応募者の中から、約 30 名を選考予定

【応募資格】 以下 1～3 の条件を満たす者。

1. プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者（4 年制、5 年制などの学校に通う方は、1 年生～3 年生が対象となります）。全日制・定時制・通信制の全てが対象となります。
2. 下記に該当すること。

一般選考（以下①～④のいずれか一つに当てはまること）

- ① 親が死亡。
- ② ひとり親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③ 児童養護施設や里親家庭などの社会的養護のもとに暮らしている。
- ④ 生活保護受給世帯に暮らしている。

※①～④の条件について、応募時点で法的に満たしていることが必要となります。後日、証明するための公的書類を提出いただく可能性があり、条件を満たしていないと判断した場合には、応募・参加は認めません。

3. 10 月 11 日～13 日のプログラム全日程に参加できること。

【応募受付開始・締切】

受付開始：2025 年 7 月 21 日（月）～締切：2025 年 9 月 15 日（月・祝）（郵送必着または Google form にて同日 23:59 まで）

【合格通知について】

2025 年 9 月 19 日（金）より、合格者のみに発送いたします。合格者本人宛てに通知を送付します。

【応募書類について】

1. 提出書類

以下 3 点を期限までにご提出ください。

- (1) 応募用紙 (2) 課題作文 (3) 学校長からの推薦状

各提出書類について

- (1) 応募用紙について…添付の用紙をコピーし、記入後郵送いただくか、グーグルフォームに直接ご入力ください。
- (2) 課題作文…2「課題作文について」参照
- (3) 学校長からの推薦状…形式は自由です。当財団のホームページにもご使用いただけるテンプレートをご用意しています。

2. 課題作文について

以下の設問①～④について、記入する際の条件や注意点をよく読み、記入してください。

設問①： ビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念とし、困難を経験した人こそ、人の心の痛みに想いを馳せ、社会をよりよい場にすべく行動できる人材になる資質を持っていると考えています。あなたのこれまでの人生の中で、どんな困難がありましたか。そして、その経験は、あなたにどのような影響を与えたと考えますか。（400 字以内）

設問②： 現在の社会において、どんな課題を抱えた子どもたちがいますか。その子どもたちは、どんなことを必要としているのでしょうか。これまでの自分自身の体験を用いて説明してください。（400 字以内）

設問③： 高校卒業後に希望している進路・分野、将来の夢について詳しく教えてください。（200 字以内）

設問④： 現在、打ち込んでいる活動や、特技があれば教えてください。（200 字以内）

<記入する際の条件・注意点>

- ・各設問に設定された文字数内で記入すること。
- ・（郵送の場合）全てのページに、氏名、学校名、ページ番号をフッター（ページの下）に記載すること。また、ホチキスどめ、クリップどめしないこと。

### 3. 提出方法

以下のアまたはイの方法を選び、締切までに応募してください。

|   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                     |
|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ア | <p>Google form を使用して提出（「応募者情報」、「課題作文」を直接入力、「学校長からの推薦状」は郵送、FAX、または PDF データをメールのいずれかで提出。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Google form：下記の URL もしくは、右記 QR コードからアクセスしてください。<br/><a href="https://x.gd/5PDHq">https://x.gd/5PDHq</a></li> <li>・ メール宛先：info@beyond-tomorrow.org<br/>※メールで提出の場合、必ず応募者氏名をメール内に記載してください。</li> <li>・ FAX 宛先：03-6745-9100</li> </ul> |  |
| イ | <p>郵送</p> <p>郵送の場合の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）</p> <p>※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。</p> <p>※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は 10 日後に返送されます。</p> <p>※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。</p>                                                                                                                                                               |                                                                                     |

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷 1-12-13  
渋谷郵便局留  
公益財団法人教育支援グローバル基金  
ビヨンドトゥモロージャパン未来リーダーズサミット 2025 係行

※提出頂いた情報は、ビヨンドトゥモローから、ビヨンドトゥモローのプログラムの運営および各種の取り組みのご案内のために使用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、委託先に必要に応じて提供されることがあります。

例年、間違った住所への送付、締切後の到着、応募用紙の必要事項の記入漏れなどの理由により、受理できない事例が多数発生しています。必ず提出方法を確認の上、正しい方法で期日までに提出してください。受理されたかどうかの確認、受理できなかった理由についてのお問い合わせは一切受け付けておりません。

## 参加体験者のストーリー



鈴木さん（仮名） 北海道内大学教育学部

父の DV により、両親が離婚。このような話を学校の友達にできず、一人で過ごしていた 2018 年高校 1 年生のころ、「ジャパン未来リーダーズサミット」に参加した。最初は一人、北海道からの参加で不安もあったが、参加を通して自分と向き合い、人生が大きく変わったと感じた。以後、ビヨンドトゥモローの大学生向け奨学生プログラム「ジャパン未来スカラシップ・プログラム」およびインターンに参加。

最初は「東京に無料で行けるなら」という軽い気持ちで参加を考えていた一方で、「自分なんかが行ってもいいのかな」という不安もあり、申し込む直前まで迷っていました。でも、あのとき一歩を踏み出して本当に良かったと、今は心から思っています。

私は、指定難病を抱える母と、父、妹の 4 人で暮らしていました。父の暴力により、母は離婚を決意し、私たちは母の実家に引っ越しました。病気の母と幼い妹を支えるため、「自分が家族を守らなければ」と気を張る毎日。しかしその責任感が重荷となり、「助けて」と叫びたくなるような日々が続いていました。

経済的にも精神的にも厳しい中、それでも「これから自分はどう生きていくのか」と問いながら前を向こうと努力していた高校 1 年生のある日、目に留まったのがジャパン未来リーダーズサミットのポスターでした。このサミットには、全国から選ばれたリーダーたちが集まります。逆境を乗り越えながら未来に向かって行動する仲間の姿に、私は強く心を動かされました。サミットで出会った仲間たちは、私の話に真剣に耳を傾け、共感してくれました。「自分の過去を話してもいいんだ」と思えたあの時間が、私の孤独や緊張を溶かしてくれました。

サミットでは、自分の経験をもとに「子供の安心・安全」や「自立支援」などの社会課題に向き合い、「今、自分にできること」を真剣に語り合います。その中で私は「自分の過去は誰かのための力に変えられる」と思えるようになり、社会が少し身近に感じられるようになりました。そして何より、あの場所では出会った仲間は私にとってかけがえのない存在です。同じように困難を経験したリーダーたちが未来のために行動する姿を見て、「私も誰かの力になりたい」と心から思いました。

ビヨンドトゥモローは、特別な誰かのための場ではありません。可能性を探し、一歩を踏み出したいと願うすべての「未来のリーダー」の背中をそっと押してくれる場所です。是非あなたもその扉を叩いてみてください。きっと大きな一歩と成長のきっかけになるはずです。

## よくあるご質問（FAQ）

Q 遠方に住んでおり、指定の時間までに東京に到着できるか不安なのですが、応募できますか。

A 遠方に住んでいる参加者は、個別に交通経路を手配しますので、奮ってご応募ください。

Q 応募は、学校単位ですか。一校あたりの応募数に制限はありますか。

A 応募は、学校でとりまとめていただいても、ご本人が個別に送っていただいても構いません。ただし、合格通知は、学校ではなく、ご本人に送付します。一校あたりの応募者数に制限はありません。

Q サミットに保護者や教員が同行することはできますか。

A サミットにはご本人のみの参加となり、保護者や教員の方がサミットに参加することはできません。

Q 地方に住んでいて、県外に出たことがほとんどありません。一人で東京に行けるかどうか、プログラムについていけるか不安なのですが、大丈夫でしょうか。

A 参加者の多くが初めて一人で上京しますし、このような活動が初めてという人がたくさんいます。不安の中で応募し、挑戦することで大きな成長を遂げた人がたくさんいますので、ぜひ奮ってご応募ください。

## 【公益財団法人教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて】

公益財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」を運営し、奨学金支給および人材育成プログラムの運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々なプログラムの運営を行っています。

理事 橋本 大二郎（代表理事）

小林 正忠

本庄 竜介

村瀬 悟

平川 理恵

元高知県知事

楽天グループ株式会社 常務執行役員 グループ・

チーフ・カルチャー・オフィサー

グリーンコア株式会社 代表取締役

メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士

元広島県教育長

評議員

塩崎 恭久

宮城 治男

小宮山 利恵子

一般財団法人勁草日本イニシアティブ代表理事

NPO 法人 ETIC. 創業者

スタディサブリ教育 A I 研究所所長

東京学芸大学大学院准教授

監事

上滝 賢二

元日本放送協会理事

アドバイザー

竹中 平蔵

慶應義塾大学 名誉教授 元国務大臣

### 【設立年月日】

2011 年 6 月

### 【所在地】

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F

### 【問い合わせ先】

電話：03-5453-8030 FAX：03-6745-9100

メールアドレス：[info@beyond-tomorrow.org](mailto:info@beyond-tomorrow.org)

HP：<http://beyond-tomorrow.org>